ろさとのうた 剣淵文化協会俳句部会

žП Э — за

道北にも香り美れし桜かな

西岡町 渋谷 みさ子

区切り終えて微睡み夏来る

西町金澤賴子

初孫の小さき鯉は部屋のなが

元 町 西崎弘子

町並みも人も変りし鯉幟

天ひろげ桜満開眞證寺

南桜町

宮

腰

幸

子

元 町 印 牧 安 子

独り居の窓開け放ち夏を呼ぶ

穏やかな暮らしのありて黄水仙

仲町 坂部和子

訃報欄馴染みの名のある夏隣

更衣馬齢九十といいてなお

仲

町

玉

野

研

西原町

児

玉

久美子

仲 町 梅 基 文 子

遠山に白き色あり夏浅し

ほろほろと記憶とぎれて若葉冷

緑

町

池

田

良

子

旭 町 大 河 博 子

風そよぐ夫の命日夏浅し

西町岸波君

江

西町 杉浦 とし枝主婦の座をひとひ解かれて花見とす

ぬが床の気になる香り夏浅し

藤本町 鈴 木 ゆき子

校庭を駆けめぐる児等夏浅し

西岡町 高瀬 久美

孫の文かな文字多し風薫る

東町一高橋、世津子

西町文梨清子

朝どりを楽しみきゅうり五本植え

ピピとメールの世代鳥帰る

仲町芳賀星子